

ワークショップで出された具体策への意見等（一部抜粋）

テーマ	提案等
まちの魅力アップ	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 東大生態調和農学機構など他市にないものを大切にアピール。 ✓ 東大農場を中心に東西南北のグリーンベルトをつくっては。 ✓ 植木のまちをアピール。散歩道の整備。 ✓ 駅前のおまちなみを魅力的に（ふらっと下車したい）。 ✓ 新青梅街道は男性趣味街道として PR してはどうか。 ✓ 田無駅周辺はエスニックゾーンとして PR（関連飲食店有）。 ✓ 南北交通アクセスの改善 ✓ 都会の田舎をアピールポイントに。 ✓ 市内の農地をいかした地産地消を（練馬や武蔵野とも連携）。 ✓ アニメ制作会社や作家さんが多いことをアピール。 ✓ 歴史の PR をもっとやった方が良い（今は下手）。 ✓ 図書館に特色を・機能の充実を。 ✓ 子どもを産みやすい、育てやすいことをアピール。 ✓ ライフスタイルに合わせた住環境を（市内で住み替え）など
出産・子育て環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 子どもを育む「親学校」のような場づくりを。 ✓ 老若男女、多世代が子育てに関われるしくみをつくる。 ✓ 中学生が活躍できる仕組み（災害時、高齢者見守り）。 ✓ 子どもの勉強室として公共の場や空き店舗を活用。 ✓ 放課後でもグラウンドや学校内で遊んでよい体制づくり。 ✓ 安全性の高い公園の整備。 ✓ 延長保育、短時間預かり、見守り保育、学童保育延長など。 ✓ 申請手続きの ICT 化。 ✓ 産婦人科の確保、情報発信。 など
地域産業の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 商店街、空き店舗棟で個人ショップの期間貸を行っては。 ✓ 駅前に産業集積を。屋台村のような集合飲食店など。 ✓ バーチャルモールを作ってはどうか。 ✓ 商店街と住民の交流イベントをプロが考えてはどうか。 ✓ 起業家村のような発信地を。産学連携した新商品開発を。 ✓ 住民が自由に使えるサテライトオフィスの立ち上げ支援を。 ✓ 女性のための職場づくり、近場に働く場の確保。 ✓ 御用聞き（高齢者向け）の活用、買い物難民の支援。 ✓ アニメ産業を生かしたまちづくり ✓ 市内企業を理解するために企業見学会を など
少子高齢化への対応	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 世代をつなぐ“ハブ”があれば良いと思う。 ✓ 仕事をリタイアした人たちのネットワークづくりをし、高齢者や現役世代、子育て世代の橋渡し役を担ってもらおう。 ✓ 自治会、町内会などの再興（結成）と集い（祭り）の開催を。 ✓ 高齢者が安心して出歩けるまちづくり。笑顔で健康なまちに。 ✓ 子育て世代が利用できるような子育てカフェを高齢者が運営。 ✓ 何かしたいけど何をすればいいかわからない人向けに、自分が参加できるものを見つける場（コミュニティポータルスペース）を。 など

テーマ1：市民が暮らし続けるまち、市外の人を訪れるまちにするには？

現在の状況 (ワークショップで出された意見)	考えられる取組
<p><u>安心・安全</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地盤が強い ・平和 ・安心安全メールはよい ・自然災害の時、大きな被害がない ・天災（水害等）の心配が少ない 	<p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地震に強いまちづくり ●安全なまちづくり。電柱の地中化促進。 ●自転車道と歩道の分離 ●ガードレール等子どもの交通上の安全
<p><u>自然が豊か、田舎</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑が多い（東大農場） ・まち全体が静か ・田舎感が良い。ほっとする。 ・都心から適度に離れているのが良い ・on/off を切り替えられる 	<p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ●落ち着けるこの雰囲気アピールすべき ●いつもにぎやかである必要はない ●東大農場の土日開放 ●植木のまちをアピールしよう。見て楽しい。散歩道としてうれしい。 ●市内の農地を生かした地産地消をすすめる ●グリーンベルトの整備 歩道の整備 ●大きな緑地公園 のびのびと遊べる ●花のあるまち、鳥のさえずりが聞こえるまち ●都会のいなかをアピールポイントに ●田舎、農業体験できるまち
<p><u>道路・交通</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・都心までのアクセスが良い ・移動がスムーズ ・道路に狭いところが多い（保谷新道等） ・縦のラインが弱い ・市内の移動のアクセスが悪い ・始発電車がある ・駅から駅へのアクセスが悪い 	<p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ●自転車にやさしいまちに ●関越新座インターへのアクセス向上 ●安全な道路の確保 ●車と歩行者の分離、自転車と歩行者の分離 ●踏切は無いほうがいい ●西武鉄道と協力して始発電車を増やす ●地下鉄の延伸 ●中央線までのルート。新交通とか。 ●南北交通アクセスの改善 ●新たな都市計画道路は中止・凍結
<p><u>住環境</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・安く住める ・税金が安い ・照明が明るい ・BBQ ができる ・公園が多い ・若者が取得しやすいマンション等もできている ・住宅地として閑静で住みやすい 	<p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ●西東京市だけで済ませようとしなくてよい ●住宅が建てやすいようにフォローしてほしい ●優良な中古住宅があると住み続けられる。家族を呼ぶと良い ●社宅を増やす ●単身は1ルーム、DINKS は2ルーム、ファミリーは、など市内で完結できる住環境 ●ライフスタイルに合わせた住環境（市内で住み替え） ●日本一のベッドタウンづくり
<p><u>地域交流</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほどよい距離間の人間関係 ・地域交流が盛ん 	<p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ●少年野球、サッカー等のスポーツ活動支援 ●住んでいる人同士が仲良きそうに見えるとうい ●人と人とのコミュニティづくりを大切にしたい ●気軽に集える場所があると良い ●世代間の交流が盛んなまちに
<p><u>子育て環境</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・水辺が近くにある ・走り回る場所がある ・空気がきれい ・子どもを育てやすい ・市内に子育て支援広場が2か所 	<p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子どもを産みやすい、育てやすいことをアピールする。 ●若い世代に子育てしやすいまちにする。保育所等。 ●子どもの声を優先するまちづくり ●廃止小学校の有効活用（ひきこもりの学校）
<p><u>農業・食</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全・安心な食がある 	<p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ●農業ができるので、これから家庭菜園をすすめられる。 ●農業をアピールする（田無の野菜は本当においしい）。

<p>・野菜スタンドが良い</p>		<p>●おいしい野菜いっぱい買えるよ！</p>
<p><u>公共施設・公共サービス</u> ・公民館講座がよい ・ごみ分別が進んでいる</p>	→	<p>●図書館に特色を持たせる ●スポーツ施設の充実。屋外プールがほしい。 ●スポーツ施設またはグラウンドを増やす ●ミュージアム、美術館、イベントドーム等の設立 ●田無図書館、公民館の移設はしない。 ●駅近くに公共施設を ●図書館機能を充実してほしい ●多摩六都科学館を生かしたほうがいい ●ごみ収集の徹底</p>
<p><u>雇用環境</u> ・市内で働く場所がある ・大きな企業、有名な企業が少ない</p>	→	<p>●SOHO、コワーキングスペースがあるとよい。 ●職住近接できれば ●女性の職場づくり ●市内での雇用する事業者数を増やす</p>
<p><u>商業</u> ・商店街、夜、日祝には開いていない。 ・買い物をするところが田無駅、ひばりヶ丘駅に集中している。 ・駅周辺のテーマがない。マーケットなどの利便性がわかりづらい。 ・良いレストランがない ・一店逸品。いいレストランあり。</p>	→	<p>●地産地消のブランド化ができるとうい ●商店街と住民と一緒にできる一品事業も良い ●ここにしかない。呼ばなくても人が集まる。 ●駅前のまちなみを魅力的に（ふらっと下車したい） ●良いものの認知をあげよう</p>
<p><u>情報発信・PR</u> ・地方の人から場所がイメージしにくい ・市としてブランドイメージがない ・特徴的なランドマークはない ・市に住みたいというインセンティブが市にあるのか疑問 ・市ホームページがわかりにくい ・遊びにきて食べて帰れない ・知名度がない、独自性も乏しい ・大きな市内産業が乏しく、合併後もあまり意欲を感じない ・情報発信なし ・ラッピング電車は好評</p>	→	<p>●東大農場など他市にないものを大切に ●有名にならなくてもよい。一色でなく個々の色ができればよい。 ●毎月24日を市民デーにする（特典） ●イベントの充実 ●東大農場を通り抜けできれば訪れる人も増える ●田無にはインド、タイ、中華などの飲食店があり、もっとエスニックな雰囲気。 ●まちのアイデンティティ（名産、グルメ、名所、スポーツ等）を確立させる。 ●東伏見稲荷でケンタッキーがニワトリ供養をやっている。イベントに生かせないか。 ●富士山がどこからでも見えるように高層にペナルティを ●富士見タワーまたは田無タワーの開設 ●「市のコンセプト」を明確に。マスコミに取り上げられるようにする。 ●観光担当部署の独立設置 ●「知的」なものの活用 ●スマホを利用した情報提供サービス</p>
<p><u>近隣市との比較</u> ・新町 買い物・病院は武蔵野市に</p>	→	<p>●吉祥寺を比較すると答えは出てくる。 ●三鷹、吉祥寺に負けないまち、立川、中野よりも活性化したまち ●武蔵野市との連携も考えては（昼間人口が多い武蔵野、夜間人口が多い西東京）</p>
<p><u>高齢者にやさしいまちづくり</u></p>	→	<p>●行政サービスへのアクセス ●高齢者にやさしい しゃきしゃき体操 健康体操 ●住民自治のまちづくり 説明会</p>
<p><u>文化・芸術・スポーツ</u> ・漫画家が多い ・団地対抗ゴルフ大会</p>	→	<p>●アニメ制作会社（作家さんも含め）が多いのもっとアピールを</p>
<p><u>歴史</u> ・歴史のあるまちなのに知られていない</p>	→	

・歴史 PR が下手	
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あまり財政難を言わない ・老後の施設はあるのか不安 ・大学が減っている 	<p style="text-align: center;">→</p> <ul style="list-style-type: none"> ●税金の使い道をオープンに ●街並みを整え、きれいにする。 ●市の「みどりの基金」に遺言遺贈できるしくみをつくる ●スローガンやコンセプトを明確に（わたしのまち あなたのまち みんなのまち） ●市民憲章を生かしたまちづくりを ●「非核・平和都市宣言」を生かしたまちづくりを

テーマ2： 少子高齢化が進む中で地域のコミュニティやつながりをどのように作るか？

現在の状況 (ワークショップで出された意見)	考えられる取組
<p><u>子ども・保護者を対象</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども(または学校)が地域と交流する場所がない 他人の子どもを叱れない風潮がある 子どもの遊び場がない 	<p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもを預けるところが多様であること(フルタイム以外の人でも利用可) 生涯学習活動に参加できる機会をつくる 学童の充実、安心して母も働ける環境 子どもを育てる環境のいい面をアピールしてもよいのではないか 市内で働けると子育てが楽になる 女性の職場を地元につくる 子どもを軸にした地域インフラ 学習・職業学習のしくみづくり (特に子どもが) ペット(動物)とふれあえる機会を充実させる 東大農場開放 早大東伏見での市主催のスポーツ教室を サッカーFC 東京とからめる 子ども会の結成
<p><u>高齢者を対象</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者向けの施設も多い ネットスーパー 高齢者はネットは使えない お年寄りのニーズがわからない(知りたい) 声がかげづらい 災害のときにどうしよう、というお年寄りが多い 	<p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> サークルの高齢化→他市との交流 お茶会で話す機会をつくる 交流の便がよいところにサロンがあるとよい 一人暮らしの人や人づきあいが苦手な人も参加しやすいといい 一人暮らしの高齢者に声かけしてほしい。孤独死した人がいる。 高齢者が社会に参加する選択肢を増やす(子どもの登下校、子育て等) デイサービスを充実させてほしい シニアのプレイリーダーづくり シニアのゴルフ・麻雀仲間づくり 男性は地域に出てこない 人が出てくるしくみが必要 商店の出前 買物難民の支援→各単体、運送会社等の活用 周囲の人+家族で高齢者の暮らしを支える意識が必要
<p><u>既存コミュニティによる交流</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 会員募集をしているが入りたい会はない PTAと地域住民の交流がない 自治会では高齢者と新しい住民の交流が難しい 住民同士のつながりになかなか参加できない(敷居が高い) PTA 地域活動は活発 単身だとコミュニティに参加しにくい 退職後の男性のコミュニティ参加が心配 マンション自治会などでマンション同士のつながりはある マンション自治会はあってもコミュニティづくりにはなっていない いまだに保谷と田無の意識がある 	<ul style="list-style-type: none"> 地域活動行う NPOなどを支援する 公民館や地区会館などの集まるスペースの維持 地域(西東京) FMをもっとPR・活用 地域情報 何か1つでも地域とつながりを持っていれば、その後は広がっていく。最初の一步が重要。 もっと詳しいサークル紹介があったほうがよい。サークル名だけでは活動内容がわからない。 いろいろなサークルの発表会をまとめてやる場所があれば、見に行く人も増えるのではないか。 「終活」についても考える機会があってもよいのではないか。 自治会、町内会的なものの再興(結成)と集いの開催 「ふれまち」を月1回のみならず、複数回開催できるかたちに 市民サークルの活性化 自治会、町内会づくり
<p><u>交流のための場所・機会づくり</u></p> <ul style="list-style-type: none"> リタイヤ後、地域とのつながりをもとと思って、接点があかめない ワークスペース、シェアオフィス、イベントスペースが少ない 個人が開いたサロンがある 気軽に施設が使えない 	<p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> リタイヤ後の最初の一步を踏み出す手助けを行政が行う 多世代の集会所、場所づくりなど。 シャッター通りを交流の場として活用できないか 世代をつなぐ「ハブ」があればよいと思う 西東京一の祭りをつくる 集まって食事を作れるキッチン付農園で集う みんなが参加できる地域の催しの充実(町対抗など)

<p>・地域の中に新しい方々がどのような方かわからないのが淋しい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 家族で学ぶ場があるとよい ● 相談できる場所、ひと（相談を待っているだけでなく訪問） ● 夕方、ポケットパークのような場所を増やす（防犯、見守り） ● 茶飲み友だちのマッチング ● コミュニティ・サロン等の設置 ● みんなで一緒に学べる学習コミュニティがあればよい。 ● 地域のコミュニティ支援（場所、資金、ノウハウ） ● 何かしたいけど何をすればよいかわからない人向けに、自分がコミットできるものを見つける場（コミュニティポータルスペース）があればよい ● 自宅を開放して集まりをすることもできる ● 市の施設を開放してサロンの集まるかたちをつくる ● 向台広場 土日、夜間に開放してほしい。 ● ちょっとした困りごとのサポート（ポイント制で） ● 市民運動会（地域対抗） ● 日陰のベンチづくり（居場所） ● 集会場所の確保(空き家を市が借り上げて有料で貸す。) ● 空き家を、気軽に集え、話ができる場所として有効活用 ● 地域に新しく入ってきた人との交流が必要
<p>世代間の交流</p>	<p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 子どもの居場所と高齢者の居場所をリンクさせる。 ● 子どもとお年寄りの交流の場（保育園・幼稚園と老人ホームの交流、子どもに古い遊びを教えてほしい） ● 元気な年寄りが子どもの子守りを行う。 ● 子どもの職業体験で地元のお店、企業と関わる活性化 ● 高齢者の経験、特技、ノウハウを継承するためのしくみ（データベース） ● 文化・芸術サークル活動（朗読、紙芝居など）をいっそう推進するとともに、若い世代に参加してもらって世代間交流を図る。 ● 高齢者施設と児童施設を近接・連携させて多世代間のコミュニケーションを図る。 ● リタイヤ層に、高齢者・現役・子育て世代の橋渡し役を。 ● 地域のお年寄りが、子どもだった頃の話伝える。 ● 放課後地域で、学校での子どもの見守りクラブができればよい。 ● 子どものつくる花壇など、子どもを軸に交流を。 ● 高齢者と児童がふれあえる集会所を作る。 ● 高齢者、子育て世帯の連携（一時預かり、カフェの実施など） ● 高齢者から暮らしの知識をかえしてもらえる ● 退職者など高齢者がいきいきできる活動、ひとの役に立っているという意識
<p>スポーツを通じた交流 ・運動する場所が限られている</p>	<p>→</p>
<p>防災・防犯を通じた交流 ・防犯についての市民意識が低い</p>	<p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域単位で食の会（単なる食事会ではなく、キャンプのように共同で食事を作る会）を催してはどうか。 ● 防災視点で 自治会がない 町内会あるの？
<p>健康づくりを通じた交流</p>	<p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 公園に健康器具設置（ストレッチ補助具など） ● スクワットすると商品券と交換できるポイント券を付与 ● 西東京市を笑顔で健康なまちにするため、まずは健康を！市のオリジナル体操をひろめ、子どもから高齢者まで展開したい。
<p>多文化共生 ・平日毎日どこかで日本語ボランティア教室があるので、教室を知っている人が地域になじむ一</p>	<p>→</p>

<p>歩目がある。</p>		
<p><u>若者の呼び込み</u> ・子どもたちは都心へ行ってしま ・子どもをみてる、頼める人がいない</p>	<p>→</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 保育所を増やす。 ● ガードレールを作るなど、子どもの安全を高め、若い世代にきてもらう。 ● 子どもたちにとって住みよい環境を整える。
<p><u>都市整備による交流促進</u> ・駅前の歩道が歩きにくい（保谷駅） ・縦の道路の整備が悪く、交流しにくい ・まち全体が暗い。街灯など。 ・人にやさしくない道路</p>	<p>→</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 都市計画が業者寄り。コミュニティと一括で開発すべき。 ● はなバスをより充実させる（本数） ● 高齢者が安心して出歩けるまちづくり 防犯・道路の両方で
<p><u>その他</u> ・若い世代もけっこう住んでいる。 ・昼間、みんな都心に働きに行ってしまう。</p>	<p>→</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● インターネットが使える人と使えない人で情報格差がある。多様な手法での情報提供が必要。 ● その情報を必要としている人（ターゲット）にその情報が確実に届くPRが必要。 ● ノウハウを持つ支援員、相談員の育成 ● 要介護状態になる前に成年後見制度を親子で学ぶ機会があるとよい。 ● コミュニティ、付き合いは強要しないほうがよい。 ● 市の宣伝活動の強化（必要のある人、困っている人のために）

テーマ3：西東京市で子どもを産みたい・育てたいと思ってもらうようにするには？

現在の状況 (ワークショップで出された意見)	考えられる取組
<p><u>イベント、交流の場づくり</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てフェスタというイベントをしていた。当事者同士で情報共有の機会があるのはいいこと。 ・子ども(親子)向けのイベントは多い ・児童館の催しで参加者が少ない。PR不足。 ・親同士が相談できる場所等の紹介が少ない ・幼児サークルが少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもを育む「親学校」のような場づくり ●子育て世帯の親(特に転入者)と周囲の大人が出会う機会があるとよい。 ●地域の大人と子どものかかわりを増やす ●子育てを支援するコミュニティづくりはよい <p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ●児童館などを利用して地域に子育て最中の集まりがあるとよい ●老若男女、多世代が子育てにかかわれるしくみがあるとよい。 ●ママ友サークルがしやすい環境は必要 ●個々の活動のイトコがつながるネットワークがあるとよい ●小学校と老健等の交流の場があるとよい ●高齢者と児童がふれあえる集会所を作る
<p><u>子どもの居場所づくり</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園が多い ・公園の禁止事項が多い ・公園で遊ぶ子どもを見かけない ・公園が多いが、赤ちゃん向けの遊具ばかり ・図書館がきれいで蔵書も充実している ・武道場がある ・子どもの遊び場が少ない ・小さい子ども向きの劇・遊びをする場が少ない ・小学校を開放しているのはよい。 ・公民館が子どもの居場所になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもがキャッチボールを自由にできる場所があるとよい。 ●誰もがいちばんになれるチャンスをつくる。 ●図書館を生かした取組(読み聞かせとか) ●駐車場完備の公園整備 ●児童館を増やす ●中高生の居場所づくり <p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ●中高生が活躍できるしくみ(災害時、高齢者見守り) ●中高生が使える児童館(学習スペースあり)を増やしてほしい。 ●子どもの成長プロセスに合わせて居場所が必要 ●子どもの勉強室として、公共の場や空き店舗を生かしては。 ●図書館、公民館を充実させてみんなの居場所に。 ●もっと楽しく遊ぶ場所の宣伝があればよい ●放課後でもグラウンドや学校内である程度遊んでよい体制とする。
<p><u>暮らしの環境</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・みどりが多い。木が太い。 ・自然が豊か。 ・空気がおいしい。 ・住吉町あたりは買い物に便利(地域によって異なる) ・スーパーが遅くまで営業している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●空き家の有効活用(少し広い部屋・間取りなど住宅への配慮) <p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ●住環境の良さをPRできていなくても構わない。 ●東大農場を特別緑地保全地区として残し、子どもたちへのおくりものに。
<p><u>安全・安心</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが安心して歩ける道路が少ない ・近所、地域づきあいが薄い ・目が届きにくいところ(路地裏とか)が危険 	<ul style="list-style-type: none"> ●防犯性をより高める。街灯など。(カメラもやむを得ず) ●通学路を暗くしないように ●災害時ケア(都心からのルート)(避難場所) ●見まわり(防犯) ●自転車道の整備を ●安全性の高い公園を小さくてもいいので増やす。 <p>→</p>
<p><u>相談</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> ●悩みを気軽に相談できる、コンサルテーションできる環境が必要 ●子育てのプロのサービス ●困ったときに気軽に相談できる人がほしい <p>→</p>
<p><u>公共施設</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請、手続きが面倒。 ・新町には公共施設が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●申請、手続きにICTを活用できないのか ●図書館等の充実を <p>→</p>
<p><u>保育サービス</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・待機児童が多い ・子どもを増やしたいという市の意志が見えない 	<ul style="list-style-type: none"> ●延長保育(仕事を時短にしないと子育てはきつい) ●短時間子どもを預けられるしくみ ●見守り保育 遊び場・公園等の企画 ●子育て経験者に手伝いをお願いする <p>→</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ● 駅に近いところに保育所（小さくても良い）を多く開所させる。 ● タクシー券の補助 ● 保育園の充実（だれでも入所できる環境） ● 学童保育期間の延長（3年以上も可能にする） ● 住民が自由に使えるサテライトオフィスの立ち上げ支援 ● 共働きで子どもを育てる世帯を積極的に支持する。方針を明確にしてほしい。 ● 子どもが病気になったときに見てくれる施設を充実させてほしい。 ● 出産した家庭に手当等を出すとよいのでは ● 医療無料の児童の年齢引き上げを ● 子ども一人目への補助 ● 医療費の補助を充実させる。高校生まで。
<p><u>教育</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・不登校対策が不十分（平日しか対応せず、仕事をもつ人は大変） ・学校に通いにくい ・学校が少なすぎ（都心に比べると） ・図書館が古い、学習する場もない ・学校間で生徒数の差が大きい 	→	<ul style="list-style-type: none"> ● 平日のPTA行事を土日、夜間に。（仕事を休まないと行けない） ● 学校と地域のつながりをもっと強くし、いじめなどを早く知っていく。 ● バカロレア推進 ● 部活動や課外授業で能力を伸ばす取組を ● 子どもが通う私立学校の充実と学習産業の充実 ● 公立学校での学習機会の充実 ● 学校給食の充実 安全・安心（アレルギー対策も） ● 熱意ある教師のバックアップ ● 多様性のある教育の場（フリースクールみたいな） ● 子どもの勉強をみてくれる人を充実させてほしい
<p><u>医療環境</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・産婦人科が少ない ・夜間に小児対応できる病院が不足している。 ・予防接種スケジュールを個別に教えてくれるのはよい 	→	<ul style="list-style-type: none"> ● 産院情報の発信が必要 ● 小児科を増やせばよい ● 子宮けいがんワクチンに対して選択可能にしてほしい
<p><u>情報発信</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・引っ越しを決める際の情報が不足している。 	→	<ul style="list-style-type: none"> ● ライフスタイルの発信から ● 地域の具体的な生活のイメージができるメディアの立ち上げ ● このテーマに関する全国的なニュースづくりをすべき（話題性があるよう、打ち手は絞って）
<p><u>働く場</u></p>	→	<ul style="list-style-type: none"> ● 収支バランスをとるための小さい企業の誘致を ● 未婚の母の職業支援 ● お母さんの職場が近くにあること
<p><u>高齢者の子育て参加</u></p>	→	<ul style="list-style-type: none"> ● おせっかいおばあさんをしていきたい（声掛けなど） ● 老人パワーの有効活用を。孫育ての教育を。
<p><u>貧困児童対策</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みは給食がないため、困っている子どももいると聞く。 	→	<ul style="list-style-type: none"> ● 片親の子どもの貧困（進学、生活等）が課題
<p><u>その他</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新町・柳沢地域は武蔵野市だのみ。 ・学校の統廃合による環境の変化に子どもが戸惑っている。 	→	<ul style="list-style-type: none"> ● 明るく育て、元気に老いるまちづくりをめざして ● 「西東京市憲章」をいかして、みんなで議論 合意形式を ● 都市計画道路の中止凍結で、みどりを残せば、防災と都市空間が創出できる。 ● 子育て支援には財政の支援が不可欠。

テーマ4：市内産業（企業、商店街、農家等）を盛り上げていくには？

現在の状況 (ワークショップで出された意見)	考えられる取組
<p><u>企業の誘致・協力、新産業</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きな企業が少ない。 ・市内の産業 or 企業があまりよくわからない。 ・工業、先進技術あり（釣りの道具など） ・インキュベーションゾーンがない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●西武鉄道との共同で都市計画を考えることはできないか ●税制優遇などによる企業誘致が必要 ●企業協賛等で〇〇教室を企画するのはどうか ●市の事業に伴う入札時の市内業者の優遇（合理的範囲） ●アニメ産業を生かしたまちづくり ●モノづくり工場等の見学や体験会を通じて、その会社を知る体験ができればよい。 ●企業の見学会等をして市民に周知したらよいのでは ●お年寄り、65歳以上のベンチャー企業の支援 ●新青梅街道は男性趣味街道として活用しては ●市民に対する地元産業のPR、祭り等の活用 ●大企業の社宅誘致 ●市内独自の製商品の開発 東大農とのタイアップ 又は支援を受ける（Bio 利用、花、バイオ） ●産学連携（東大、早大、武蔵野大） ●新技術、商品開発アイデアを住民と交えて行い、製造から物流まで考える。 ●ICT、Bio Design 関係の大学、学部を市に呼び込む。 ●起業家村のような“発信”地を作る（若い人向け）IT とか先端研究など ●大規模な工場の立地は無理 IT とかアニメ等の産業の推奨 ●目に見える産業支援活動
<p><u>商店街、個人商店の活性化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・あるべき姿がわからない（小売店、大型店なのか） ・後継者不足により、寂しくなっている ・インギビルはシャッター状態 ・近くにスーパーがあるので商店が衰退している。 ・20年間変わらない商店もあり魅力がない。 ・おいしいお菓子やさん、パン屋さんが多い。 ・お店がだんだんと減っている。 ・商店（レストラン）等で行列のできる店がほとんどない。 ・夜帰るとやっているお店がなくて外食が困る。 ・散歩に行っても食べて帰るところがない。 ・小売商店は大規模スーパーに押されて苦しい 	<ul style="list-style-type: none"> ●商店街、空き店舗での個人ショップ期間貸しはどうか。 ●花のあるまちにしたい。 ●地元・地域での密着なつながりをつくるためにも、地域が盛り上がるようなお祭りを共催するなど。 ●SOHOの支援（スモールオフィス、ホームオフィス） ●良いレストランの誘致 ●個性的、魅力的な個人商店が続けていけるようにポイント制を考えてはどうか。 ●「出前」のやり方を工夫する。 ●御用聞き（高齢者向け）の活用。地域の人との交流。 ●近くで働きたいという人は集めやすいのでは。 ●空き店舗 情報発信 ノウハウ提供 セットで ●商店街の街並み統一 ●商店を複合化したバーチャルなモール(ポータルサイト)を作っては ●商店街一体となったイベント ●駅前がとてみさみしい…ちよと寄っていく店があると良い。 ●屋台村のような集合飲食店 ●個人商店でも繁盛している店も多い。どうやって集客しているか勉強会
<p><u>農業</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・畑の近くに住宅が建ち、砂ぼこりで苦情がある。 ・農家を継承する人がいない。 ・畑は地産地消、災害時の一時避難場所としても有効。 	<ul style="list-style-type: none"> ●農家への若い人の関心づくり ●農家の収穫の手伝い ●顔の見える農家づくり ●農家が協力して、駅近くで野菜市場を作ってはどうか。 ●団地前で軽トラに乗せた新鮮な野菜を売る方法もある。 ●日常的に市内の品物を売買できる場所（道の駅のような場

<p>・新鮮な野菜が手に入る。</p>		<p>所)があればよい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●農家でボランティア→ノウハウを教えてもらう ●農家の産物直売所めぐりとか、収穫体験をやっては。 ●市民、子ども、障害者が農地で作業できるしくみを発展させる。 ●地場野菜を生かした食育を ●農協が常設の地場野菜販売をやったらどうか。 ●東大農場 東大ブランドと協力しては ●農業の高度化 ●地産地消を単体ではなく、いくつかの市と協力して盛り上げていくことが大切。 ●観光農園+バーベキュー=都心からのアクセスが良い ●農産物御用聞き的なものをやってみては ●〇〇狩りをもっと入りやすいイメージとアピールしてほしい。
<p><u>特徴的な産業・製品</u> ・飲食店は比較的頑張っている ・一店逸品はよいと思う</p>	→	<ul style="list-style-type: none"> ●西東京市の特産品を作る ●良い商店、製造業の発掘
<p><u>情報発信、PR</u> ・西東京市の名物はあまり認識されていない</p>	→	<ul style="list-style-type: none"> ●西武鉄道とジョイントしてウォーキングイベントを行う。 ●つまみぐいウォークを行い、市の名所のウォークラリーとあわせて市の良さをPRすべき。 ●地元の(産業)情報発信を支援
<p><u>都市計画・整備</u> ・田無駅南口は雑然としている。</p>	→	<ul style="list-style-type: none"> ●大型店も個人商店も定期的な目に見える改善が必要 ●旧道、青梅街道他歩道を拡幅 歩ける自転車道を
<p><u>働く場所</u> ・若い人が市内で働く姿が見えない。</p>	→	<ul style="list-style-type: none"> ●地元で働く人を増やす。 ●職住近接を実現することが大切 ●女性のための職場づくり ●近場に働く場所が必要
<p><u>その他</u></p>	→	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもたちが参加できるようなワークショップがあればよい。 ●市議、市長と何かのイベント会場でざっばらんに話し合えるタウンミーティングをしてほしい。 ●地域の方が気軽に集える場所があるとよい。 ●音楽祭を商店街駅前で行う。 ●市の「みどりの基金」に遺言遺贈できるしくみづくりを。 ●ICTを活用した商品 技術の紹介 地域とのマッチング(Network) ●提携都市とのタイアップを考え独自料理を作る(市の散歩と料理、ほかの市から来てもらう) ●協力し合うこと、官・民・産 ●ベテランの知恵と若者のエネルギーを組み合わせる